



☆「交通安全教室」を実施しました。

【5月12日(金)】

5月12日(金), 交通防犯課の川村さん, 交通指導員の近藤さん, 中村さん, 村上さんによる「交通安全教室」を, 2限目に4・5・6年生が, 3限目に1・2・3年生が受講しました。

2限目の高学年の交通安全教室では, 自転車は便利であるが一つ間違えると事故につながることを, 自転車に乗る前の点検箇所などについて説明をして頂きました。再度, ご家庭でも点検をお願いします。



【スタート前の正しい姿勢】

【ヘルメットのかぶり方】

【全力でこいで → 左・右ブレーキ】

公道を走行するためには4つの保安部品が壊れていると乗れません。保安部品とは「**ブレーキ**(よく効くか)」「**タイヤ**(空気は入っているか)」「**ハンドル**(まがっていないか)」「**反射材**(よく光っているか)」「**ライト**はつくか」「**ベル**(鳴るか)」で、「ブタはしゃべる」で覚えます。高学年のみんなは, 今年の交通安全教室で学習したことをよく覚えていました。

安全にスタートするためには, 自転車を道の左側に置いて「うしろよし」と確認して左側から乗り, 車道側に倒れないように「両手ブレーキ」「右足ペダル」となって, 「うしろよし」と車が来ていないことを確認して出発します。実技の様子を一人ひとり見ていると, 「両手ブレーキ」「右足ペダル」が難しいようでした。指がブレーキのレバーに届きにくい子も散見されました。そして, いよいよスタートをして「ブレーキのかけ方」の実技です。左ブレーキ(後ろタイヤ)で速度を落として, 右ブレーキ(前タイヤ)で思っているところにピタッと止まります。子どもたちは, 左・右のブ

レーキ順に慣れていないために, 一度にブレーキをかけたり, ブレーキをかける時にペダルから両足を離れたあとに足ブレーキで止まったりする子も少なくなかったです。ブレーキ練習のあとは, 「交差点の渡り方」と「スラローム」に挑戦しました。2回練習のあと, 3回目にテストをしました。回数を重ねるごとにどんどん上手にできるようになっていきました。最後に「**車のスピードは思っているよりも速いので遠くを見て確認すること**」「**坂道が多いので, ふらふらしたりスピードがすぎたりする時は自転車からおりてひくこと**」「**ヘルメットを大切にすること**」を教えてくださいました。(しっかり守っていきましょう!)





3限目の低学年の交通安全教室では「歩行教室」を行いました。

はじめに「歩く時のルールを覚えましょう」といくつか質問をされました。「あっ、こわいと思ったことがある人はいますか」「小学校でも交通事故は6月が多いです。なんでかな。」「道くさ、したことある人？」などなど、1・2・3年のみなさん、覚えていますか。「お家から200mから300mのところでは交通事故は多いので、みんな、油断しないでね。」とお話して頂きました。そして、実技訓練では「右側通行」「右左右の確認の仕方」「横断歩道、交差点、信号のある交差点の渡り方」などを学習しました。

実地訓練の中で特に強調して教えて頂いたことは、「信号を待つ時には2歩下がってまつ」「青になっても2歩前に入るくらいですぐには渡らない」「信号がちかちかし始めたら渡らない。渡っている途中でちかちかし始めたら慌てずに渡る」ということです。また、信号のある交差点の練習では、はじめに信号を見たあと信号を見ないで渡る子が多かったので、信号を見ながら渡るように指導して頂きました。

お子さんと歩いて出かける時に、実地でお話して確認いただけると幸いです。

また、「交通安全教室」実施のために、登下校の見守りなどでご協力頂きました皆様、ありがとうございました。庄内地区は坂道が多く、中学校へは自転車で通学します。自転車を使った練習や歩行練習を行うことができたおかげで、庄内小学校の児童の今の様子を知ることができました。これから、学級指導や地区児童会、一斉下校時などを利用して、安心・安全に登下校したり、自転車を利用したりするように指導に活かしていきたいと思えます。

各ご家庭におかれましても、お時間のあるときに、自転車を一緒に点検して頂いたり、自転車のサイズの確認をして頂いたりなどして、適時お話して頂けると幸いです。よろしく願います。

☆☆交通安全教室で学んだことや確認したことを守って安全にすごしましょう☆☆